

平成 30 年 2 月 13 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 へ り オ ス  
代 表 者 名 代表取締役社長 兼 CEO 鍵 本 忠 尚  
(コード番号：4593 東証マザーズ)  
問 合 せ 先 取締役 管理領域管掌 石 川 兼  
(TEL：03-5777-8308)

## 株式会社ガイアバイオメディシンへの戦略的投資の実施に関するお知らせ

当社は、平成 30 年 2 月 13 日開催の取締役会において、以下のとおり、国立大学法人九州大学（以下、九州大学といいます。）の研究成果に基づく再生医療等製品の開発を行う株式会社ガイアバイオメディシン（以下、ガイアバイオメディシン社といいます。）へ、株式取得および新株予約権の取得による戦略的投資を行うことを決定いたしましたので、お知らせいたします。

### 1. 戦略的投資実施の理由

ガイアバイオメディシン社は、創業者である九州大学大学院薬学研究院 米満吉和教授らの研究成果を基に抗腫瘍活性の強いナチュラルキラー（NK）細胞<sup>\*1</sup>を高純度かつ効率的に拡大培養することが可能な技術を持ち、癌免疫細胞療法の開発をはじめとした再生医療等製品の開発を行っております。当社が投資した資金は当該技術の更なる開発に充てられます。

当社は『「生きる」を増やす。爆発的に。』というミッションを掲げ、iPS 細胞等の優れた幹細胞技術をもって、世界中の難治性疾患の罹患者に対して新たな治療法による治癒と希望を届けるべく、iPSC/体性幹細胞再生医薬品分野において開発を進めております。

当社は本件投資を通じ、ガイアバイオメディシン社が強みとする NK 細胞を中心とした癌免疫細胞療法の開発と自社が得意とする幹細胞技術とのシナジー効果を企図した戦略的パートナーシップの構築を進めてまいります。尚、当社は今回の株式投資によりガイアバイオメディシン社株式一部及び新株予約権の一部を保有いたします。

当社は、本戦略投資の価格の公正性を担保することを目的として、本戦略投資を決定するにあたり、当社及びガイアバイオメディシン社から独立した第三者算定機関である株式会社プルータス・コンサルティングに対象会社の株式価値の分析を依頼し、同社より平成 30 年 2 月 9 日付の株式算定書及び新株予約権算定書を受領しております。当社は当該算定書の報告内容も踏まえ、総合的に勘案の上、投資にかかる意思決定を行いました。

### 2. 今後の見通し

本件投資による当社の財務諸表への影響は軽微です。

当社は、事業提携の可能性や新規シーズの獲得の可能性など、現時点では業績に影響を与える未確定な要素が多いことから、適正かつ合理的な数値の算出が困難な状況と考えており、四半期ごとに実施する決算業績及び事業の概況のタイムリーな開示に努め、当期の業績予想は開示しておりません。

今後、開示すべき事項が発生した場合には、速やかにお知らせいたします。

以上

#### ※1 ナチュラルキラー（NK）細胞

ナチュラルキラー（NK）細胞は人間の体に生まれながらに備わっている防衛機構であり、癌細胞やウイルス感染細胞などを攻撃する白血球の一種であり、さらに白血球の分類においてはリンパ球に分類されます。NK 細胞を用いた治療の有効性としては延命効果、症状の緩和や生活の質の改善、治癒が期待されています。

#### ガイアバイオメディシン社 概要

社名：株式会社ガイアバイオメディシン

代表取締役社長：倉森 和幸

創業者：米満 吉和

設立：平成 27 年 10 月

所在地：福岡県福岡市

事業内容：再生医療等製品等の開発事業、他

#### 当社 概要

社名：株式会社ヘリオス

代表取締役社長：鍵本 忠尚

設立：平成 23 年 2 月

所在地：東京都港区浜松町 2-4-1 世界貿易センタービルディング 15 階

事業内容：細胞医薬品・再生医療等製品の研究・開発・製造